

登録コード	TSG24500	開講年度	2026				
授業科目	環境磁界発電演習 I					担当教員	田代 晋久
英文授業名	Exercise on magnetic energy harvesting I					副担当	
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	備考	田代研究室所属の学生	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】					⇔	【授業の達成目標】
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ						
	【専攻】専門知識に基づいて自らの思考や妥当性を論理的に説明できる批判的思考力					⇔	・国内外での会議・学会にて発表し, 学術的実績を残せるようになる
(2)授業の概要	本演習では, 週 1 回のペースで開催されるPmeeting (研究室会議) への参加・会議運営にて基礎を養い, 自身の研究内容についての資料 (Pmeeting資料) 発表を通じ, 国内外での会議・学会に発表し, 学術的実績を残せることを目的とする。具体的には下記5項目がある。 (1) Pmeetingへの参加と司会・議事録作成の共同運営 (2) WeeklyReoprtの提出 (3) 他者の発表に対する質問 (4) Pmeeting資料の発表 (5) 学会発表へ向けた準備						
(3)授業計画	週 1 回を目的にPmeetingを開催する。会議運営, 毎回のWeeklyReport提出を通じ, 月 1 回以上を目標にPmeeting資料を発表し, 年間 1 回以上を目標とした自身の研究内容について国内外での学会発表の準備を行う。						
(4)成績評価の方法	Pmeetingの参加・運営・WeeklyReport提出・他者への質問による成長を確認し, Pmeeting資料作成・国内外学会での発表を通じた実績を通じて評価する。なお, Pmeeting開催回数の2/3以上の参加を確認できない場合は不受講とする。(例年45回程度の開催のため, 15回以上の欠席の場合は不受講に該当する)						
(5)成績評価の基準	「水準にある」 Pmeetingの運営・参加・発表を確認できる 「やや上にある」 年1回以上の国内学会発表を確認できる 「かなり上にある」 年1回以上の国際学会発表あるいは査読付き論文の採録を確認できる 「卓越している」 学会発表を通じた受賞の実績を確認できる						
(6)事前事後学習の内容	【学習時間】 ・ 2 単位の授業 (90時間の学修が必要)						
(7)履修上の注意	(1) 諸事情によるPmeeting欠席は認めるが, カレンダー記載等による事前連絡を行う。 (2) 司会・議事録・他者への質問等を通じ, 会議運営の協力を行う。 (3) 欠席でもWeeklyReoprtを毎回提出し, 計画的な研究を心がける。 (4) Pmeeting資料草案は前回までに提出し, 学会発表に堪える推敲を行う。 (5) Pmeetingで指摘された事項を検討し, 修正版の資料を残す。						
(8)質問,相談への対応	Pmeeting中に面談の相談を行うこと。						
(9)その他	特になし						
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						